

ITプロジェクトの進捗が芳しくない企業に

専門家が
中立的・客観的に
評価します

システム導入・運用のセカンドオピニオン

システム導入・運用に関して、以下のような課題はありませんか？

- 遅々として進捗が芳しくなく、成果が見えない
- お金と時間はかけているが、垂れ流しのようでもある
- 方向性が正しいのか、経営目線で確認できる自信もリソースもない



専門家が中立的・客観的にセカンドオピニオンを提供します

システムの構築・運用に必要なこと

構想段階の
情報収集で
全てが決まる



1 構想策定

基礎が大切

1 構想策定

- パッケージやクラウドの製品情報
- コストや導入期間の相場観
- 再構築の方針（刷新、追加、破棄、維持）とバランス
- 基礎を整える

2 要件定義

仕様調整

2 要件定義

- 推進体制
- 生産性向上の手段
- 他社事例
- シンプルでわかりやすいシステム

3 実装

構築

3 実装

- 構築方法
- 構築を依頼する業者
- 構築にかかるコストと期間

4 移行・テスト・教育

トータルメンテナンスの
視点を取り入れる

4 移行・テスト・教育

- 移行方針
- 教育方針
- マニュアル作成ツール

5 本稼働・保守

保守業務と人材育成の
抱き合わせがカギ

5 本稼働・保守

- ヘルプデスク体制
- 自社でのメンテナンスかアウトソースするかの判断
- 保守を安心して任せられる業者

自社開発だけでなく
パッケージやクラウドを
積極的に活用



信頼できる外部パワーを
探し出す

